

## ■地域脱炭素ネットワークイベント 参加事業者詳細情報

事業者名	株式会社エルコム
本社所在地	北海道札幌市北区北10条西1丁目10番地1 Mビル
業種	製造業
事業概要	環境機器製造・販売、エネルギー事業、駐車場関連事業
事業活動エリア	全国
企業URL	<a href="https://www.elcom-jp.com/">https://www.elcom-jp.com/</a>

地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	地産地消のクリーンなエネルギーが循環する地域社会を目指します。漂着や使用済のプラスチックとエネルギー両側面から、自治体の実情に合わせて、脱炭素を推進・ご提案いたします。
得意とする脱炭素事業・再エネ事業の種別	プラスチック有効利用、地産地消エネルギー、ジャパンSDGsアワード、地域の付加価値創出、SDGsツアー、プラスチック地域循環、廃棄物由来クリーンエネルギー、分散型サーマルリカバリー、プラスチック資源循環促進法、海洋プラスチック対策、CO2削減、GHG削減、複合プラ対応リサイクルシステム、廃プラ対策
自治体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	使用済プラスチックをクリーンエネルギーとして有効利用する小型リサイクルシステムを提供可能です。このシステムは令和2年度北海道新エネルギー促進大賞を受賞し、新たなエネルギーとして注目されています。電気と比較して、移動・保管のロスが大きく、化石燃料からの脱却が難しい“熱”を“廃プラ燃料”により、使う場所で生み出します。一極集中から分散型へとモデルが移行することで運搬などのロスを最小限に抑えながら、必要な場所で高効率に利用することができます。LCAの観点から、廃プラ100tを活用し、燃料の調達、ボイラ利用、廃棄物処理の流れを専門機関の分析により比較すると、最大290tCO2のGHG削減が可能です。
自治体との連携実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県対馬市、漂着プラスチックの島内エネルギー利用に向けた連携。島外で処理するしかなかった廃棄物の有効利用法を模索し、有識者などで構成する対馬市海岸漂着物対策推進協議会にて他ソリューションと比較・検討した結果、エルコムのシステムにて段階的に島内処理に向けて進んでいます。</li> <li>・大分県佐伯市、広島県江田島市、漂流・漂着対策促進事業にて公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構と協力して漂着フロートの減容・有効利用に向けた実証試験の取組。自治体・漁業協同組合など、2007年から約16,000本の漂着・使用済みフロートを、廃棄物ではなく燃料として活用することで脱炭素につなげる実証試験を行っています。</li> </ul>